

ごみの減量化にむけて

⑫「もったいない」と4R



● マータイさんと「もったいない」

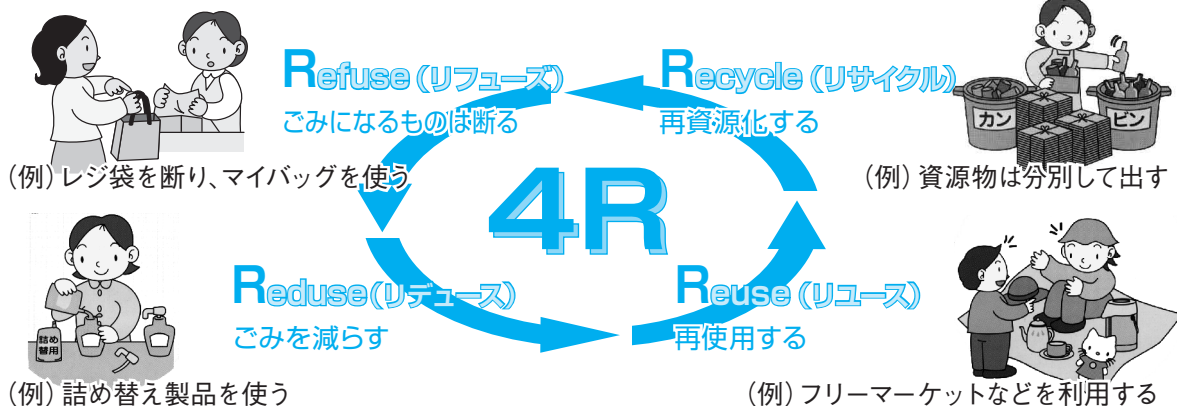
2004年、ケニア出身の女性環境保護活動家、ワンガリ・マータイさんはアフリカでの植林活動などが認められ、ノーベル平和賞を受賞しました。

翌年2月にマータイさんが来日した際、彼女が感動したのが、日本の「もったいない」という言葉です。「もったいない」には、物を大切に作る心と、ありがたいという、感謝の気持ちが含まれています。

マータイさんは「もったいない」を環境保護の合言葉として紹介し、発生抑制(Reduce)、再使用(Reuse)、再生利用(Recycle)、修理(Repair)の「4R」を世界中に広めています。

このことは、多くの日本人に改めて「もったいない」の意義を考えさせることになり、運動の輪が広がっています。

「4R」と資源循環型社会



お問い合わせ 環境政策課 環境衛生係(内線226、227)

● 資源循環型社会をめざして

市では、市民・事業者・市が協働し、環境への負荷が少なく、資源を有効に利用する循環型社会の構築をめざし、廃棄物となる不要なものを断る(Refuse)、発生抑制(Reduce)、再使用(Reuse)、再生利用(Recycle)の「4R」による資源循環型社会の実現に向けた施策を進めています。

「もったいない」というこんなに素晴らしい精神を、昔から日本人が持っていたことを、私たちは忘れていてのではないのでしょうか。それこそ本当に「もったいない」といえます。

しかも、驚くことに、この精神を日本からはるか遠くのケニアで生まれ育ったマータイさんに、私たちは改めて教えてもらったのです。

今こそ、この言葉の持つ日本ならではの美德を心に刻み、みんなで「もったいない」を実践していきましょう。

新着図書



今月の一冊

はいいろねずみのフレイシェ
アンケ・デ・フリース作
ウィレミーン・ミン絵
文溪堂

はいいろねずみのフレイシェは、自分の体の色がだいぎらい。くもり空と同じ暗い灰色だから。

そこで楽しくなるように、体に明るい色をぬって見ましたが…。

■ 一般図書

- もっと短時間で仕事を片づける方法 岡本象太著 河出書房新社
- 写真が語る地球激変 フレッド・ピアス編著 ゆまに書房
- 追いやられる日本 潮田道夫著 毎日新聞社
- 「定年後マネー」は二極化する 方波見寧著 東洋経済新報社
- 追込漁(ものと人間の文化史) 川島秀一著 法政大学出版局
- 新型インフルエンザH5N1 岡田晴恵、田代真人著 岩波書店
- 病気になるない生き方レシピ集 新谷弘実、新谷尚子著 サンマーク出版
- 作りながらマスターする、ソーイングの基礎 月居良子著 文化出版局
- じゃがいも料理大全 旭屋出版
- 有機栽培の肥料と堆肥 小祝政明著 農山漁村文化協会
- フラミンゴの家 伊藤たかみ著 文藝春秋
- 記念試合 室積光著 小学館
- 哀れなるものたち アラスター・グレイ著 早川書房
- フェレットの冒険I・II リチャード・バック著 新潮社

■ 児童図書

- こんなふうには作られる! 絵解き図鑑身のまわり69品のできるまで ビル・スレイヴィン、ジム・スレイヴィン作 玉川大学出版部
- 日本全国新幹線に乗ろう! 昭文社
- おりがみとあきばこでのりもの いまいみさ著 毎日新聞社
- こどもの絵かきうた100曲 プティック社
- イーゲル号航海記 第1巻魚人の神官 斉藤洋著 偕成社
- キャンセル未来図 あかねるつ作 岩崎書店
- アイドロン 第1巻秘密の国の入り口 ジェーン・ジョンソン作 フレーベル館
- タイムトラベラー 消えた反重力マシン リンダ・バックリー・アーチャー著 ソフトバンククリエイティブ
- なりたいじんじゃ 矢玉四郎作・絵 ポプラ社
- あ、そ、ぼ ジャック・フォアマン文、マイケル・フォアマン絵 小学館
- おふろのおふろうくん 及川賢治、竹内繭子作 学研
- ときそば 川端誠作 クレヨンハウス

インターネット貸出予約

図書館では、貸出図書などのインターネット予約サービスを実施しています。事前の申込みが必要です。詳しくはホームページをご覧ください。

HP <http://www.library.muko.kyoto.jp/>

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181

消費者トラブルにご用心

あきらめないで! 多重債務(サラ金)

事例

失業したために生活が苦しくなり、消費者金融(サラ金)から借入金を繰り返すようになりました。

現在、消費者金融数社から合計300万円の借金があり、いつまでたっても借金が減らず、返済の目途がたたくて困っています。どこに相談すればよいでしょう。(40代 男性)

アドバイス

多重債務とは、1社だけでなく数社からの債務(借入れ)があって返済できず、新たに借入れをしなければならない状態のことです。

消費者金融業者の多くは、利息制限法の制限金利(年15~20%)を超える金利で貸し付けています。

たとえ利息制限法の上限を超えた借金の契約であっても、上限を超えた部分の利息については無効となります。

法律の専門家(弁護士・司法書士)に債務整理を任せれば、利息制限法に基づいて計算し直したり、過払い金があれば返金される可能性があります。また厳しい取り立ても止まります。

多重債務は必ず解決できます。消費相談窓口にお越しくだされば、専門家への橋渡しをしますので、あきらめずに1日も早くご相談ください。

■ 一人で悩まず消費生活相談へ

専門の相談員による相談を行っています。個人で対処しようとせず、相談をご利用ください。
●相談日/毎週水曜日(午前10時~午後4時)、毎週月・金曜日(午後1時~4時)
●相談場所/相談室1(市役所1階)

■ 土・日曜日の消費生活電話相談

緊急を要するクーリング・オフや架空請求などに対する助言を行っています。
(京都府・京都市の共同事業)
土曜日・日曜日午前10時~午後4時
☎257-9002(電話相談のみ)

お問い合わせ 環境政策課 防災安全係(内線235、249)